

羽田国際線ビルは眠らない 24時間対応型

2014年 3月12日
朝日新聞

2010年10月オープン

9月末に新ホテル

これまでホテルがなかった国際線ターミナルに、ロイヤルパークホテル ザ 羽田が9月末に開業する。3階出発ロビーに直結し、客室は全315室(予定)。宿泊客以外も利用できるレストランやフレッシュルームなども備える。☎03・6830・1111(開業準備室)



東京国際空港ターミナル会社提供

秘密の部屋

通常立ち入りできないドアの奥には、ソファやテーブルを備えたTIAT待合室が。外から見えずプライバシーが守られているという感じ。「富士」と「月」があり、応接室と会議室(定員40人まで)の計6室。個人客の休憩や、記者会見、会議などに利用される。1時間6800円〜。24時間営業。☎03・6428・0677



江戸の町が出現

午後6時の江戸小路では、出発前や到着後の旅行者が腹ごしらえ。江戸の町並みを再現した4階フロアに、レストランやカフェ、和雑貨店など約30店が並ぶ。能舞台をイメージした江戸舞台ではコンサートなども。国際線ターミナルの目玉と言えるスポットで、飛行機に乗らずとも訪れたくなる。



出発前に疲れをとる

午後8時、リフレッシュサロンラフィネには、仕事を終えて深夜便での出発を控えた女性客の姿が。「フライト前にケアを受けて代謝を上げておくと、長時間イスに座っていても足がむくみにくくなります」と店長。「ボディケア」20分2100円〜。朝8時〜夜10時(受付は9時20分まで)。☎03・5755・9371

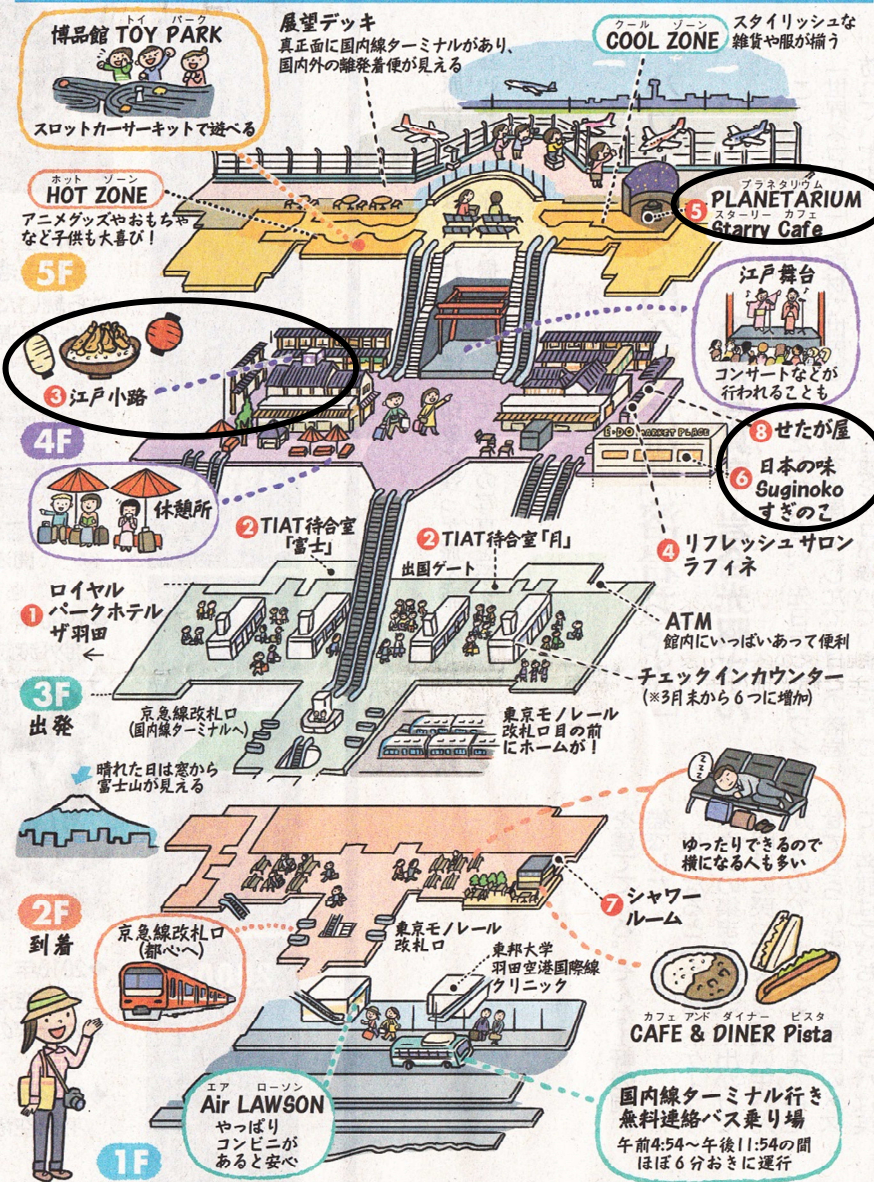


星座を眺めて一杯



午後10時、カフェ&バー プロント併設のPLANETARIUM Stary Cafeには、星座を眺めながらカクテルを傾ける人々の姿が。15分間のプラネタリウムのほか、就航先都市の映像、子供向けの番組なども上映。プラネタリウム利用は飲食の注文+500円(2歳〜小学生は300円)。朝8時〜夜11時(上映は要予約)。☎03・6830・1111

羽田空港国際線ターミナル



※値段は3月1日現在。4月から変更の場合もあります。

6



24時間いつでも串焼き

午前1時に訪れた居酒屋日本味 Suginoko すぎのこでは、アジアや欧米などさまざまな国の人がビール片手に大盛り上がり。一日中どの時間帯でもしっかり食事ができる。「海鮮ちらし御膳」(1890円)など定食のほか、熊本の「辛しレンコン」といった郷土料理、串焼きを用意。24時間営業。☎03・5708・7717

7



到着後にシャワー

午前6時、シャワールームでリフレッシュ。シャンプー、リンス、ソープ、ハンドタオル、バスタオル、ドライヤーがあるので手ぶらでOK。水圧の強いシャワーが心地よい。利用者は隣のCAFE & DINER Pistaのドリンク券をもらえる。早朝便で到着後、出社前に利用するビジネスマンも多く、1時間ほど待つ場合も。30分千円。24時間営業。☎03・6428・0650

8



早朝から豚骨ラーメン

午前6時でもラーメンせたが屋は大にぎわい。「外国人にとって日本のラーメン=トンコツなんです」と店長。魚介系の「らーめん」(800円〜)が定番だが、海外からの旅行者にダントツ人気なのは「豚骨ラーメン」(写真は全部入り千円)。濃厚だがごくどくないので、早朝でもさっぱりと完食。朝5時〜翌朝0時。☎03・5708・0899